

あなたと議会をむすぶ

議会広報  
令和元年5月23日発行  
第158号

# あじがさわ

発行…青森県鱒ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鱒ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。



## ～花いっぱい運動～

鱒ヶ沢こども園の年長組園児7人が、東北森林管理局の協力により間伐材を利用した鉢植えにサルビア・ペゴニアの花を自分で植え、きれいに育つよう最後に水やりをしました。(令和元年5月10日)

3月  
定例会号

新年度の予算・主な取り組み	2～3
第1回定例会	4～5
第1回臨時会	6
一般質問(町民・町職員34人が傍聴)	7～10
自治功労者表彰	11
特集 ～まち再発見～ 鱒ヶ沢町に住んでみて	12

鱒ヶ沢町議会ホームページへアクセス

鱒ヶ沢町議会 検索



QRコード  
こちらから

# 新庁舎建設・生活環境の整備等に重点

## ～平成31年度の主な取り組み～

### ◇橋梁補修事業

5000万円

浮田橋橋梁補修事業費（平成30年度柵設置、伸縮装置取替工事を実施。平成31年度は下部工事を実施予定。）、赤沢橋橋梁補修事業費



写真：浮田橋  
(平成30年度補修工事後)

平成31年度の一般会計当初予算は、予算特別委員会の審査を経て、本会議において全会一致で可決されました。  
このページでは、新年度の主な取り組みについてお知らせします。  
(※表示金額は予算額のため、実際の事業額とは異なる場合があります)

### ◇林道津軽沢線1号橋改良事業

1500万円

### ◇林道津軽沢線2号橋測量設計委託料

330万円

林道利用者の安全を確保するため、老朽化した林道津軽沢線1号橋の改良事業費



写真：林道津軽沢線1号橋

林道津軽沢線2号橋の測量設計費

### ◇新庁舎建設事業

1億7050万円

### ◇旧鱒ヶ沢第一中学校解体事業

6118万円

旧鱒ヶ沢第一中学校グラウンド跡地に建設予定で、2年後の3月に完成予定の新庁舎建設事業費



写真：旧鱒ヶ沢第一中学校グラウンド跡地

旧鱒ヶ沢第一中学校解体事業費

### ◇りんご黒星病防除対策事業費補助金

157万円

### ◇りんご園防風網張替費補助金

100万円

昨年多くの被害をもたらした、りんご黒星病防除対策として、農家に対する散布薬購入代の補助金



写真：町内りんご園の防風網

防風網張替に対する補助金（平成28年度から継続実施）

### ◇第一中学校線外道路改良事業

5000万円

国道101号線バイパス道路に繋がる五差路の測量設計費



写真：第一中学校線五差路

消防署裏から国道101号線に繋がる道路の改良事業費

### そのほかの主な事業

- ◇保育所等整備負担金 1億1072万円
- ◇多機関の協働による包括的支援体制構築事業委託料 1317万円
- ◇舞戸公民館施設整備負担金 1048万円
- ◇鱒ヶ沢町公営住宅等長寿命化計画策定業務委託料 671万円
- ◇ごみ収集車購入事業 1497万円
- ◇社会教育推進ディレクター配置事業 293万円

### ◇赤石溪流線外道路改良事業

1億500万円

### ◇赤石溪流線道路維持補修事業

576万円

平成27年2月に発生した土砂崩落により、通行止めとなっていた赤石溪流線の山側法面3～4カ所の改良事業費



写真：赤石溪流線法面工事予定地

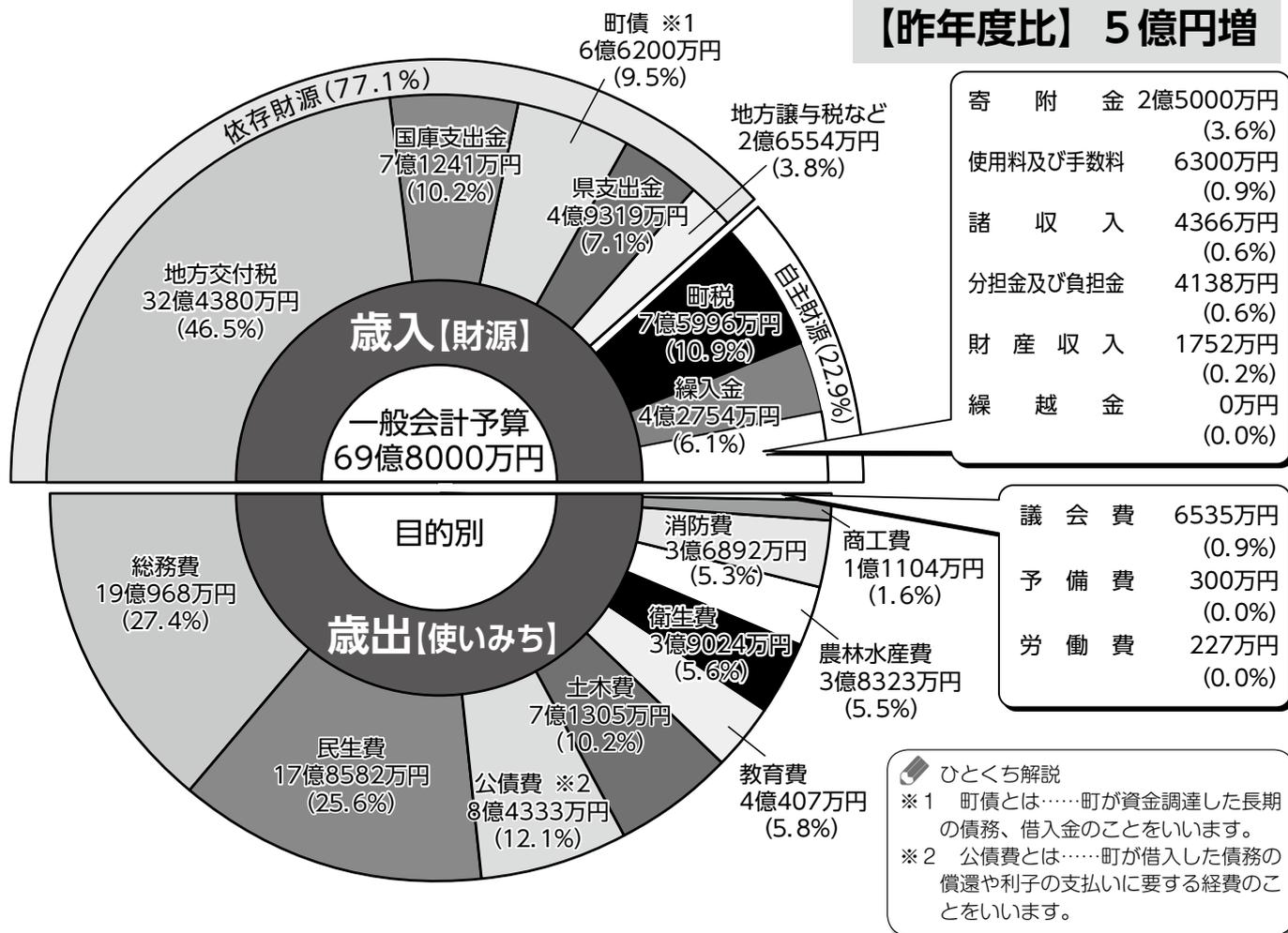
赤石溪流線開通前の道路維持補修事業費

平成31年度  
予算

# 新年度予算可決

## 一般会計 69億8000万円

【昨年度比】 5億円増



### 平成31年度 一般会計・特別会計・企業会計予算

会計名	本年度予算額	前年度予算額	増減	対前年度伸率(%)	
一般会計	69億8000万円	64億8000万円	5億円	7.7 ↑	
特別会計	国民健康保険事業	15億7400万円	16億800万円	-3400万円	-2.1 ↓
	農業集落排水事業	1億3773万円	1億3810万円	-37万円	-0.3 ↓
	小規模水道事業	603万円	691万円	-88万円	-12.7 ↓
	公共下水道事業	4億1343万円	3億8944万円	2399万円	6.2 ↑
	墓地公園事業	20万円	20万円	0	0.0 —
	介護保険事業	15億205万円	15億251万円	-46万円	0.0 —
	後期高齢者医療	1億3245万円	1億2450万円	795万円	6.4 ↑
	水産業振興事業	2900万円	2989万円	-89万円	-3.0 ↓
【企業会計】水道事業	5億781万円	4億4513万円	6268万円	14.1 ↑	
全合計	112億8270万円	107億2468万円	5億5802万円	5.2 ↑	

※予算額は、万円単位（四捨五入）で表示しています

平成31年  
第1回  
定例会

会期  
3月1日～12日

# 新 議 長 選 出

## 条例の改正、平成31年度予算等を審議

定例会に先立ち行われた追悼演説（1月18日急逝された、故長谷川統一議長に対する）を行う鶴田悦子副議長



### 追 悼

平成31年第1回定例会が3月1日から12日までの日程で開かれました。開会初日、本定例会に先立ち、平成31年1月18日急逝された故長谷川統一議長のご冥福を祈り黙祷が捧げられ、鶴田悦子副議長による追悼演説が行われました。そして開会后、新議長の選出が行われた後、平田町長が新年度の施政方針を述べ、条例改正、平成31年度一般会計当初予算等34議案が上程されました。

8日の一般質問では、議員4名が児童虐待防止の対策、聴覚障害者への支援、大高山風力発電計画、赤石溪流線の開通等について平田町長に問いました。（質問内容は7～10ページに掲載しています。）

最終日には、議員発議として町議会傍聴規則の一部改正について本会議において上程され、11日の各常任委員会、予算特別委員会で審査された議案と併せて議案等35件は全て原案どおり議決されました。主な議案等は次のごおりとなっています。



### 新 議 長 選 出

開会後行われた議長選挙で第23代町議会議長に選出され、就任の挨拶をする洪谷悦男議長（議長就任のあいさつは5ページに掲載しています。）

町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正  
長時間労働は正のため、超過勤務命令を行うことができる上限を定める措置を講じるため、超過勤務時間等については規則に委任するための改正。

▼条例の一部改正 **可決**  
町放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う所要の改正。

町消防団条例の一部改正  
消防団役員等の定年年齢を定めるための改正。改正により平成31年4月1日から定年年齢を70歳（一定の職にある者については、任期満了まで）とするもの。

▼町職員の給与に関する条例の一部改正  
行政職職員級別基準職務表から鰯ヶ沢こども園園長並びに副園長を削るための改正。

▼人事案件  
町固定資産評価審査委員会委員の選任 **同意**  
任期満了に伴い、審査委員会委員2名を選任するもの。

【任期】  
平成31年4月10日から3年  
齋藤 博 氏（再任）  
富田 重基 氏（再任）

▼町道路線の認定 **可決**  
（仮称）鳴戸ヶ丘線  
延長 156.5m  
幅員 6.0～17.8m  
（仮称）港湾線  
延長 842.4m  
幅員 4.0～7.0m

▼平成30年度一般会計補正予算 **可決**  
一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ740万9000円増額し、補正後の予算総額は68億7954万9000円となりました。

【主な歳出補正予算】  
○増額  
・あじがさわ未来応援基金積立 5000万円  
・ふるさと納税返戻等に関する経費 4875万3000円  
○減額  
・町道橋梁維持費 4174万4000円  
・国民健康保険事業特別会計繰出金 771万4000円

# 議長就任あいさつ

本定例会初日、議長選挙が行われました。投票の結果、議長に渋谷悦男議員を満票（11票）で選出しました。



議長  
渋谷悦男

先般、1月中旬に長谷川統一議長のご逝去されたことにより、平成31年鯉ヶ沢町議会第1回定例会において、議員各位の厚いご推挙を賜り、議長に就任しました渋谷悦男です。身に余る光栄と重責を担う重大さに身の引き締まる思いであります。

前議長の志を僅かでも引き継ぎ、なお一層努力精進する所存でありますので、町民の皆様には、今後とも温かいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

▼平成31年度一般会計当初予算

詳しくは2～3ページに掲載しています。

可決

▼専決処分  
平成30年度一般会計補正予算

承認

○専決第1号

海岸漂着船に係る処理費用に急務を要したための予算措置

258万円の増額

○専決第2号

除雪対策費に急務を要したための予算措置  
2000万円の増額

補正後の予算総額は68億7214万円とする。

▼発議第1号 町議会傍聴規則の一部改正

可決

（改正内容） 議会傍聴の手続きに関して、個人情報保護の観点から、現行の傍聴人受付簿から傍聴人受付票の記入へ改めるもの。

## 議会傍聴手続き

改正前：個人情報~~が~~他の傍聴者に見える可能性がある  
受付簿冊に住所、氏名、年齢を記入  
↓  
傍聴券を交付



改正後：個人情報~~が~~他の傍聴者に見える可能性がない  
1枚の受付票に住所、氏名、年齢を記入  
↓  
傍聴券を交付（傍聴券交付後受付票を受付箱に投函）



受付方法が一部変わります。



3階議会事務局で受付後



議場内傍聴席へ

### 第157号の訂正とお詫び

議会広報あじがさわ第157号（平成31年2月28日発行）3ページに掲載の教育委員会委員（再任）の「【任期】平成30年12月26日から3年」は「【任期】平成30年12月26日から4年」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

# 第1回臨時会 4月25日



平成31年第1回臨時会  
が4月25日に開かれまし  
た。

本臨時会には、専決処  
分、農業委員会委員の任  
命、監査委員の選任等16  
議案と議員発議1議案が  
上程されました。

審議の結果、全議案と  
も全会一致で議決されま  
した。  
主な議決内容は次のと  
おりとなっています。

### ▼農業委員会委員の任命

同意

議会の同意を得て町長  
が14人を任命するもの。

- 長谷川勝男氏(北浮田町)
- 木村 暢子氏(建石町)
- 佐藤 松子氏(松代町)
- 工藤 修二氏(中村町)
- 對馬 孝氏(中村町)
- 兼平 昭光氏(南金沢町)
- 三上 三樹氏(鬼袋町)
- 木村 重美氏(建石町)
- 木村 賢一氏(小屋敷町)
- 兼岡 正英氏(舞戸町)
- 神 文人氏(湯舟町)
- 井上 豊久氏(建石町)
- 工藤 文信氏(深谷町)
- 工藤 清氏(小森町)

### 【任期】

平成31年5月13日から  
3年

▼専決処分  
平成30年度一般会計補正  
予算

承認

一般会計は、歳入・歳  
出それぞれ7109万4  
000円増額し、補正後  
の予算総額は69億506  
4万3000円とする。

### 【主な歳出補正予算】

- ・公共施設等基金積立 7000万円
- ・ふるさと納税管理事業 費 1000万円

### ▼専決処分

平成30年度国民健康保険  
事業特別会計補正予算

承認

国民健康保険事業特別  
会計は、歳入・歳出それ  
ぞれ2156万7000  
円増額し、補正後の予算  
総額は17億4113万9  
000円とする。

### ▼専決処分 町税条例等の一部改正

承認

・軽自動車税  
平成31年10月1日から

平成32年9月30日までの  
間に取得した軽自動車等  
について、環境性能割の  
税率を1%軽減する等。

### ・個人住民税

住宅ローン控除の拡充  
に伴う措置 所得税の住  
宅ローン控除期間(11年  
目(13年目)において、  
所得税額から控除しきれ  
ない額を個人住民税額か  
ら控除するもの等。

### ▼監査委員の選任

同意

欠員となっている議会  
議員のうちから選任する  
監査委員に菊谷忠光議員  
が選任されました。

### ▼鯉ヶ沢地区消防事務組 合議会議員の互選

欠員となっている鯉ヶ  
沢地区消防事務組合議会  
議員に、神孝議員が互選  
されました。

### ▼発議第2号

議会委員会条例の一部  
改正

可決

(改正内容) 議員数が  
10名であることから、平  
成32年3月30日までの常  
任委員会委員及び議会運  
営委員会委員の定数につ  
いて、特例措置を設ける  
ための改正。



臨時会後、辞令を受けた菊谷議員

・常任委員会の  
委員定数は、  
平成32年3月  
30日まで5人  
とするもの。  
・議会運営委員  
会の委員定数  
は、平成32年  
3月30日まで  
3人とするも  
の。

### ひとくち解説 常任委員会と 議会運営委員会

※常任委員会とは：  
議会が町の事務に関す  
る調査や議案などの審査  
を行うため、常に設置さ  
れている委員会のことで  
す。議員は必ず、いずれ  
かの常任委員会に属しま  
す。



常任委員会の様子

※議会運営委員会とは：  
円滑な議会の運営を行  
うため、議会運営の全般  
について協議し、意見な  
どの調整をはかる場とし  
て設置している委員会の  
ことです。

# 一般質問



菊谷 忠光議員

3月定例会では、4人の議員が質問しました。一般質問では町の行財政全般に関し、町長の考えや町の施政方針を問います。

## 児童虐待を防ぐための対応と対策は 答へ早期発見に努め、関係機関と連携

児童虐待を防ぐための町行政、教育機関の対応と対策は

問・体にあざがあるなど、親から虐待を受けていると疑わしい児童や生徒に対し、町行政、教育機関はどのように対応し、解決に向けた対策に取り組んでいるのか。

答弁・今福祉衛生課長

親から虐待を受けていると疑わしい子どもに対しては、早期発見と迅速な対応が必要になります。

そのため町では、鯉ヶ

沢町民生児童委員協議会や鯉ヶ沢町保育所及び認定こども園連絡会議など、毎月実施している会議、また、町母子支援セン

ターが行っている乳幼児  
宅の訪問支援などにおい  
て、日頃から虐待に関す  
る情報の収集に努めると  
ともに、町教育委員会や  
五所川原児童相談所、五  
所川原保健所などと情報  
を共有し、場合によって  
は警察署にも相談しなが  
ら、その防止に取り組ん  
でいます。

また、児童福祉法の規  
定に基づき、鯉ヶ沢町要  
保護児童対策協議会設置  
要綱を定め、関係機関と  
連携して必要な対策を講  
じています。

答弁・阿彦教育長

虐待と思われる事案に  
対しては、早期発見と迅  
速な対応が肝要です。

そのため、学校におい

ては毎日、健康観察を行  
い、児童生徒の自己申告  
及び教師による観察と聞  
き出しによって、一人一  
人の児童生徒の心身の状  
態を確認しています。

その際、見える範囲で  
身体の傷やあざがないか  
どうか、特に小学生の場  
合は食事の有無、身だし  
なみについて、衣服の汚  
れはないだろうか、髪は  
きちんと洗われ、保護者  
からきちんと世話を受け  
ているかどうかなどを確  
認しています。

もし、日常と異なる状  
況や様子が見られる場合  
は、その状況に応じて個  
別に保健室での養護教諭  
による聞き出しや身体の  
観察を行う体制がつくら  
れています。

また、予防の観点から  
は、親からの虐待事案に  
限らず、各学校に配置し  
ている心のケア相談員に  
よる児童生徒、保護者の  
相談活動、社会教育事業  
である子育てサポートセ  
ンターでの子育て相談な  
どを実施して、予防に努  
めています。

改正された児童虐待防止  
法においては、虐待を受  
けたと思われる児童、疑  
わしい場合は、福祉事務  
所または児童相談所に通  
告する義務があるとされ  
ているため、各学校でも  
管理職の判断において通  
告するようになっていま  
す。

また、予防の観点から  
は、親からの虐待事案に  
限らず、各学校に配置し  
ている心のケア相談員に  
よる児童生徒、保護者の  
相談活動、社会教育事業  
である子育てサポートセ  
ンターでの子育て相談な  
どを実施して、予防に努  
めています。

問・児童生徒の不登校の  
理由について、学校や教

育委員会では正確に把握  
しているのか。

また、友人との人間関  
係や家庭内での虐待が不  
登校につながっていると  
いうことはないか、お答  
え願います。

答弁・阿彦教育長

不登校に至る理由は、  
児童生徒一人一人違いま  
す。

例えば、友人関係のト  
ラブルが原因のもの、本  
人の怠けによるもの、最  
近は発達障害に起因する  
ものなど様々です。

その理由や対応につい



お母さんと子ども達の憩いの場、子育てサポートセンターの様子

ては、教育  
委員会が学  
校訪問時に  
各学校から  
説明を受け  
ています。  
また、発生  
した場合は、  
その都度学  
校から報告  
を受けて、  
その情報提  
供の範囲で  
把握してい

また、今のところ虐待  
が原因で不登校になっ  
たという子どもはいませ  
ん。  
意見・児童虐待の加害者  
のほとんどが親です。  
幸いにも、我が町には  
児童虐待の情報はないと  
いうことですが、虐待す  
る親を支援する更生プロ  
グラムがあればと思いま  
す。

大変な仕事ですが、今  
後も町の子どもを守るた  
め、適切な対応をよろし  
くお願いします。



齋藤 孝夫議員

# 手話言語条例を制定する考えは 答へ今後、調査しながら総合的に検討する

話でコミュニケーションをとる人たち。

聴覚障害者(ろう者)が抱える不便さの把握やその支援は

問・昨年、青森市で開催された「手話言語フォーラム」に参加し、手話言語法・手話言語条例の制定に向けた取り組みについて学びました。

ろう者にとって手話は、目で見る言語であり、とても大事なコミュニケーション手段となっていますが、日常生活において不便を感じていることも多いと聞きます。

町では、どのような場面で不便を感じているか把握しているか。また、現在どのような支援を行っているか、お聞きいたします。

※ろう者とは……

耳が聞こえない人のうち、手話を母語とし、手

答弁・今福祉衛生課長

ろう者の困っていることを把握する機会としては、町が青森県ろうあ協会で委託して行っている、手話通訳者の派遣申請時の理由を困りごとの一つとして捉えています。派遣を依頼する理由としては、病院受診時の付き添いが最も多く、他には、冠婚葬祭時の手話通訳などもありました。

手話通訳の派遣に関しては、事前に予定が決まっている場合は対応しやすい状況ですが、委託先で通訳者のマッチングを行うため、通訳者の手配に時間がかかることがあり、緊急の利用には対応が難しいこともあります。



また、ろう者とのかわりの中で把握した困りごととしては、役場の窓口、銀行や郵便局などにおいて、意思疎通の困難を感じているということもありました。

そして、呼び出しが聞こえない、筆談では十分に理解できない、防災無線が聞こえないため、災害時や緊急時に困るかもしれないという不安の声もありました。

方については、災害時要援護者として登録し、災害時に支援できるようにしています。



防災訓練での要援護者救助訓練の様子

答弁・佐藤消防長

当消防本部の119番通報システムは、簡易通信指令システムであるため、FAX専用紙での119番通報には対応できないのが現状です。

今後は、消防の広域化を進める中で、通報時の位置情報の確認ができる高度通信指令システムを共同で運用できないか協議し、対応できるようにしていきたいと考えています。

問・町長が掲げる町づくりの目標には、人々が安心して生活できる町を目指す」とあります。ろう者

動が困難で助けが必要な

だけでなく、ろう者以外の人も共に尊重しながら共に生きる地域社会をつくるために、手話言語条例の制定が必要と考えますが、町長はどのような考えでしょうか。

※手話言語条例とは……

手話を言語として認め、手話が日常的に使え、ろう者とう者以外の人が共生できる社会を目指す条例。

答弁・平田町長

手話言語条例を県内では、黒石市と弘前市が制定しています。

2市の取り組みについても少し勉強させていただき、多くの関係者の声を聞きながら、共に生きる地域社会の実現を目指して、条例制定に向けて、調査を進めていきたいと思っています。

意見・条例制定に向けて、様々な取り組みを勉強して準備を進めていただきたい。



一戸千代久議員

# 大高山風力発電計画を中止してほしい 答へ町が特別な理由なく、中止できない

## 当町に利益と雇用の生む風力発電事業の検討を

問・今、大高山から八景森までにかけて、青森市の業者による風力発電事業が計画されていますが、民間企業が実施する計画であるため、当町に利益や雇用を生むものではありません。

民間企業実施予定の大高山風力発電事業の計画を中止してほしいのです。いかがでしょうか。



鱒ヶ沢中学校付近から見える風車

答弁・千島政策推進課長

大高山エリアには、約20基の大型風車を建設するという計画が事業者から上がっており、平成32年着工、平成34年11月事業開始と聞いています。

このような大型、小型も含めた風車などの再生可能エネルギー発電設備の建設については、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」や「農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー電気の発電の促進に関する法律」により、日本の産業の振興、または農山漁村の活性化を図る目的であれば、国が推進していくというものです。

よって、風車建設事業については、再生エネルギーを発電しようとする事業者が、国に事業申請し、様々な法的規制をクリアし、風力発電施設を建設する土地の所有者の同意を得て、さらには、鱒ヶ沢町の風力発電施設等に関するガイドラインにも従っている場合には、建設可能ということになり、特別な理由なく、町独自に事業を中止させることはできないと認識しています。



質問席

問・なぜ、鱒ヶ沢町の業者で、国の制度を使った再生可能エネルギー事業に取り組めないのか。青森市の業者任せにするのではなく、鱒ヶ沢町の町民、民間企業と行政等による地域電力の設置計画を検討してほしいのです。ご答弁をお願いします。

答弁・千島政策推進課長

近隣の風力発電の事業費の例を見ると、風車1基設置するのに平均して6億円から8億円の経費がかかっています。事業費の捻出やメンテナンスなどの毎年の運営経費を考えると、確実に利益をあげる見通しはたまたず、自治体として取り組むことは難しいと考えています。

ただ、風力発電に関する知識やノウハウを持つ

た民間企業と町が連携し、町民からも出資を募り共同で実施する方法などがあります。収益を含めた事業費の積算が必要だと考えているので、引き続き情報収集しながら勉強させていただきたいと思っています。



大高山で稼働中の風車

問・鱒ヶ沢町は風力発電所だけでなく、水力発電所も調査すれば適所があり、何力所もつくれるのです。

答弁・平田町長  
再生可能エネルギーの発電所設置により、町の未来に展望を見出してほしいと思っています。今一度ご答弁をお願いします。

再生可能エネルギー事

業、地域電力につきましては、以前から様々調査研究してまいりました。また、知識不足の部分も当然あると思いますが、町が主体となつての地域電力会社の設置は難しいのではと考えています。今後とも最新の情報を収集しながら、地域電力会社の設立の可能性については考えていきたいと思っています。

意見・平成32年4月工事着工ということで、後になつてから後悔しても遅いのです。

鱒ヶ沢町の利益につながる地域電力会社の設立について要望して質問を終わります。

※再生可能エネルギー：自然の活動によってエネルギー源が絶えず再生され、半永久的に供給され、継続して利用できるエネルギー。



世永 富也議員

# 赤石溪流線の開通は8月で間違いはないか 答へ8月に全線開通させる予定である

## 赤石溪流線道路改良工事の進捗状況は

問・赤石溪流線道路改良工事について、完成時期はいつか。また、残区間であるその先の通行止め区間を調査、整備補修し、開通する必要はないのか、答弁願います。

### 答弁・神建設課長

県が事業費を負担する代行事業として行われている赤石溪流線道路改良工事、延長740メートルについては、平成27年2月に土砂崩壊してから4年が過ぎ、その先の区間も含め通行止めが続いていて、白神山地の観光など、多方面にご迷惑をおかけしています。当該区間については現在、橋梁架け替え工事が

進められており、本年7月末に完成する予定です。

また、道路の開通時期については、4年間通行止めになっている県代行事業区間の先の残区間の整備補修を春の雪解けを待って状況を調査し、車両通行できるように町において安全対策工事を実施した上で、県代行事業区間も合わせた全区間を8月に開通させる予定です。なお、県代行事業は、新道路開通後、大然橋旧橋撤去工事を実施し事業完了となります。

### 問・赤石溪流線道路沿い

にある、くろくまの滝遊歩道について、現状はどうなっているか。改良するとすれば、工事費や開通時期をお知らせ願いたい。

### 答弁・神建設課長

くろくまの滝遊歩道については、昨年11月の巡視により、滝つぼ展望所付近の崩壊などの整備補修を要する箇所を確認しています。そのため、当初予算に道路維持補修費として576万7000円を計上し、法面等の管理者である津軽森林管理署と町で合同調査を行い、協議連携しながら整備補修を行い、早期開通できるように努めます。

問・早期開通といえども進にも配慮し、開通時期の限定はできないものですか。

### 答弁・平田町長

町道黒熊ノ滝線の法面一部崩壊などは、国有林の部分もありますので、



くろくまの滝

補修等をしていただくため強く要望しています。

8月の赤石溪流線道路の開通に合わせて、くろくまの滝遊歩道も整備し、滝を見られるよう対応していきたいと思えます。

## 公共施設管理計画を早急に作るべきと思うが

### 問・公共施設の管理運営

については、次世代に負の遺産を残さないためにも、公共施設管理計画を早急に作るべきだと思うが、町の考えをお聞かせください。

### 答弁・平田町長

公共施設の管理運営については、現在、統合インフラマネジメント計画という名称で、平成30年度、31年度の2カ年の予定で策定作業を進めているところでは、

この計画は、公共施設はもちろん、道路、橋梁、上下水道などの社会生活の基盤となるインフラ資産についても、個別計画の策定を進めています。その中で、公共施設については、各施設ごとに継続、転用、廃止、解体、譲渡などの方向性を明記し、要する経費等も含め、町の方針を明らかにしていきます。

今後、計画案の内容は、議員の皆さんに説明し、平成31年度中には、計画策定を完了する予定です。

意見・現状の公共施設を一つ一つ調べて、今後の方向性を明らかにし、次の世代に残していただきたいと思えます。

※世永議員は、このほかにも次のような質問をしています。

### ◆日本海拠点館の今後の利活用計画について

圃拠点館をどのように利活用していく考えか。

答 1階冬の広場、2階国際交流プラザを積極的に町民等への利活用に供していく。

### ◇日本海拠点館

一部利用再開、平成31年4月3日から日本海拠点館の一部利用が再開され、1階ギャラリにて5月5日まで、わさおの10年写真展等が開催されました。





青森県町村議会議長会表彰を受ける坂牛議員

平成31年2月19日、ホテルクラウンパレス青森（青森市）で行われた青森県町村議会議長会第69回定期総会で、長年議員活動を通じて地方自治の進展に貢献された議員に贈られる全国町村議会議長会表彰を1名の議員が、青森県町村議会議長会表彰を5名の議員が受けました。

15年以上町議会議員として在職し功労のあった一戸千代久議員は全国町村議会議長会からの表彰を受けました。  
39年以上町議会議員として在職し功労のあった坂牛淳治議員、19年以上町議会議員として在職し功労のあった鶴田悦子議員、神孝議員、新保勝敏議員、今勝義議員は、それぞれ青森県町村議会議長会からの表彰を受けました。



自治功労者として表彰された6名の議員

表彰を受けた議員は次のとおりとなっています。

# 町議員6名が自治功労者表彰を受賞

# 第2回定例会の予定

## 議会の傍聴 にお越しく下さい



第1回定例会一般質問傍聴者は34人でした

▼6月7日（金）  
開会予定です  
《開会後の日程は  
次のとおりです》  
▽6月10日（月）  
一般質問  
▽6月11日（火）  
総括質疑、討論  
採決、閉会

議会日程は、議会運営委員会において正式に決定されます。  
開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページでお知らせします。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

# 特集 ～まち再発見～

鱈ヶ沢町に住んでみて Vol. 8

## 代々続く農家を守りたい リンゴ・米等を特別栽培する若手農家



湯舟町

おやまともひろ えり  
**小山 朋洋さん・恵里さん**

朋洋さんは、宮城県 石巻市出身。  
妻の恵里さん（写真左）と小学6年、小学2年の娘さん、恵里さんのご両親・妹さん・祖母と8人暮らし。  
町内4ヶ所のリンゴ畑、田んぼ等で幅広く農業をされています。

特集「まち再発見」8回目の今回は、鳴沢地区で特別栽培のリンゴ・米等を作っている、若手農家の小山朋洋さんと奥様の恵里さんにお話を伺いました。  
聞き手は、菊谷忠光・今勝義広報委員です。

● 朋洋さんは、山形県東根市で自衛官の同僚として知り合った恵里さんとは結婚。奥様の実家で営んでいる若葉農園を守りた

いという思いで、15年務めた自衛隊を退職され、鱈ヶ沢に来られました。

Q 鱈ヶ沢に来たのは、A 完全に引越したののは平成30年12月です。

Q 鱈ヶ沢に来たきっかけは。A 妻の先代のおじいさんおばあさんが特別栽培の若葉農園を始め、お義父さんお義母さんが守ってきたので、ここで終わらせる訳にはいかないと

いう気持ちで、志半ばで退社してこちらに来ました。Q 鱈ヶ沢町の印象は。A 海も山もあって自然豊かで、すごく過ごしやす

いところですよ。Q 食べ物はどうでしたか。A お義母さんの手料理やお刺身などがとても美味しいです。

Q 町の好きな場所は。A リンゴ畑です。山形にもリンゴはありましたが、広々とした所で全く違います。畑が落ち着きます。畑から見える岩木山はきれいで最高です。

Q こちらで知り合いは出来ましたか。A 湯舟の消防団に誘ってもらい入っています。若い人が多いので、すぐ良くしてもらい、定期的に誰かの家に集まり、飲みながら話したりしています。その他に即応予備自衛官として非常勤で年間30日間訓練に参加しています。

Q 鱈ヶ沢に来てすぐに農業をすんなり出来ましたか。A 農業を使わない特別栽培が他と違うので何年、何十年とかかると言われ、

Q 主に作っている作物は。A 特別栽培で作っているリンゴの品種は、夏緑、



ふじ、紅玉、シナノゴールド、金星、王林等で生食用から加工用（リンゴジュースや乾燥リンゴ等）と幅広いです。また、米、大豆、野菜も特別栽培で作っています。

Q こちらで暮らして何が一番楽しいか。A 家に帰って、お義母さんと妻の手料理を肴にお義父さんとお酒を飲む時が一番いい時間です。

Q 今後の夢又は挑戦したいことは。A お義父さんの跡を継いでいきたいなと思っています。

### ひとくち解説

● 即応予備自衛官とは：予備自衛官の一つで、普段はそれぞれの職務に従事し、有事の際には災害派遣等に応じ現役自衛官と共に任務に就く非常勤自衛官のことをいいます。